



平成 17 年 4 月 11 日

各 位

会 社 名 アルゼ株式会社
代表者名 代表取締役社長 阿南 一成
(J A S D A Q ・ コード 6 4 2 5)
問合せ先 執行役員管理本部長 小林 輝彦
電話番号 0 3 - 5 5 3 0 - 3 0 5 5 (代表)

平成 17 年 3 月期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ

当社は、平成17年2月25日付「平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)及び業績予想の修正(連結・個別)」にて発表致しました平成17年3月期業績予想を下記の通り修正致します。

記

1. 平成 17 年 3 月期の業績予想 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

(1) 連結

(単位:百万円)

| | 売 上 高 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 |
|---------------|---------|---------|-----------|
| 今回発表予想 (A) | 71,600 | 1,700 | 800 |
| 前回発表予想 (B) | 79,700 | 6,600 | 460 |
| 増減額 (A - B) | 8,100 | 4,900 | 340 |
| 増 減 率 (%) | 10.2% | 74.2% | 73.9% |
| (参考) 前年同期 | 101,077 | 8,399 | 156 |

(2) 個別

(単位:百万円)

| | 売 上 高 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 |
|---------------|--------|---------|-----------|
| 今回発表予想 (A) | 49,100 | 3,100 | 7,000 |
| 前回発表予想 (B) | 56,700 | 7,100 | 4,600 |
| 増減額 (A - B) | 7,600 | 4,000 | 2,400 |
| 増 減 率 (%) | 13.4% | 56.3% | - |
| (参考) 前年同期 | 79,491 | 9,738 | 1,723 |

(3) 修正の理由

(個別)

第4四半期につきましては、3月に新基準でのパチンコ機の販売を約3万台予定しておりましたが、認可の遅れにより、販売は翌期以降にずれ込むこととなりました。パチンコ機の売上減少分をパチスロ機等の販売で挽回すべく取り組んでおりましたが、結果的に販売が伸びなかったため、売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。また、売上高の減少に伴い、経常利益及び当期純利益も前回予想を下回る見込みとなりました。

(連結)

売上高及び経常利益は、上記個別の修正と同様の理由により、前回予想を下回る見込みとなりました。

一方で、特別利益として、当社持分法適用関連会社である Wynn Resorts, Limited の損益が前回予想より悪化いたしました。その結果、同社が増資を行ったことによるみなし売却益を計算するさいに使用する簿価が減少したことなどにより、みなし売却益が前回予想から約40億円増加し、年間で約158億円となる見込みとなりましたので、当期純利益は、前回予想を上回る8億円となる見込みです。

(注)上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なることがあります。

2. 配当

期末配当については計画通り一株当たり30円の維持を予定しております。

3. 今後の見通し

当期につきましては、風俗営業法規則改正が平成16年7月に実施されましたが、規則改正前に申請したパチスロ機の認可がとれなかったこと及び規則改正後では、パチンコ機、パチスロ機ともに多数の申請を行ったにもかかわらず、結果として認可がとれなかったことにより、販売計画の見直しを繰り返す状況となりました。

当期中に申請を行い、現在試験中の機種については、当期の業績には貢献しませんでした。開発力は強化されており、この結果2月から3月にかけて実施した「映像技術の内覧会」では全国の市場の8割以上のお客様に参加を頂き、その評価は今後の販売に大きく貢献するものと確信しております。

新基準でのパチンコ機の販売は、平成18年3月期第1四半期中に開始する予定です。また、新基準でのパチスロ機は認可がとれ次第新レンタルシステムによる営業を開始いたします。

平成17年3月期は不本意な結果となりますが、ほぼ近々に検定が合格見込みとなるため、それを機にパチスロ機の販売を飛躍的に回復すること及びパチンコ機の販売を拡大することで、業績を一気に回復する所存です。

以 上